

しまねの河川と海岸だより

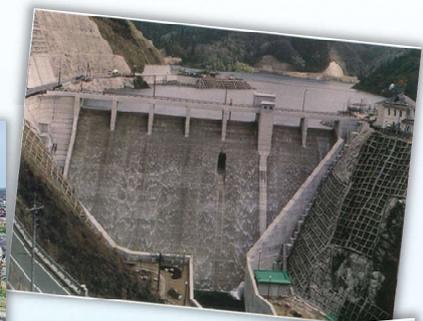
令和3年6月号



発行：島根県土木部河川課

〔目次〕

◆ 八戸川の堤防が完成高さに達しました。	河川課 防災 G
◆ 島根県水防情報システムをご活用下さい	河川課 防災 G
◆ 赤川付替区間完了を記念して竣工式が開催されました	河川課 河川海岸整備 G
◆ ダム放流に伴う通知、情報提供の改正	河川課 河川開発室
◆ 藻刈り船「だんだん藻刈り丸」の運用準備ができました！	河川課 企画調査 G 松江市 河川課
◆ 浜田川総合開発事業（第二浜田ダム新設、浜田ダム再開発）が令和2年度土木学会（技術賞Ⅱ）を受賞しました	河川課 河川開発室 浜田河川総合開発事務所
◆ 水の事故に気をつけましょう！	河川課 管理 G 河川海岸整備 G



【新型コロナウイルス感染拡大防止のため】
・3密（密閉空間・密集場所・密接場面）
を避けましょう！



やとがわ 八戸川の堤防が完成高さに達しました。

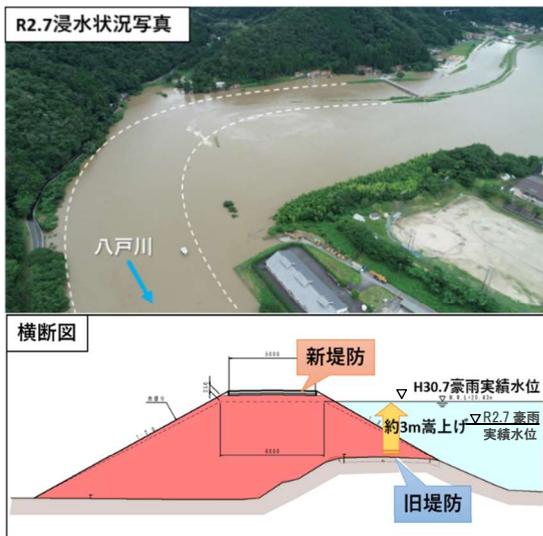
～河川等災害関連事業～

河川課 防災グループ

平成30年7月の梅雨前線豪雨により浸水被害が発生した江の川支流の八戸川では、「越水させない原形復旧」を適用した河川等災害関連事業により堤防嵩上げ工事を進めてきましたが、このたび、堤防の高さが完成の高さ（平成30年7月豪雨実績水位）に達しました。

八戸川流域では、平成30年7月と令和2年7月の2度に渡り浸水被害が発生していますが、これらと同規模の洪水に対し、堤防越水を防ぐ事が可能となりました。

今後は引き続き、堤防道路の舗装や仮設工事用道路の撤去（ほ場の復旧）等を進めていきます。

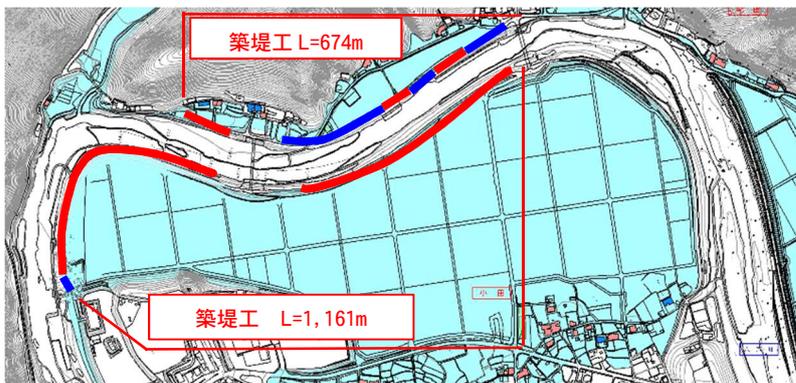


「越水させない原形復旧」を適用した河川等災害関連事業

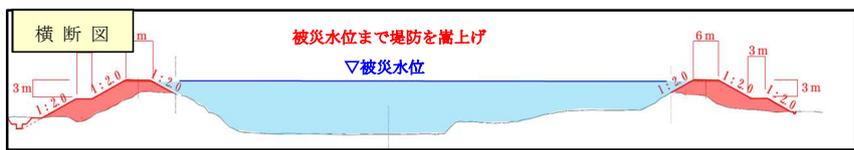
このたびの事業は、「越水させない原形復旧」と呼ばれる制度を適用しています。

これは堤防の越水により甚大な被害が生じた場合に、堤防自体に被害が無くても堤防の効用が喪失したという施設災害を受けたものとして、災害復旧事業と見なす例外的な制度です。

有堤箇所は上記制度適用による堤防嵩上げ、無堤箇所は改良費による堤防の新設を行い、一連の区間で再度災害防止を図ります。



- 【凡例】
- 浸水範囲
 - 有堤箇所 (越水させない原形復旧)
 - 無堤箇所



河川名：
一級河川江の川水系八戸川
事業箇所：
江津市桜江町川戸～小田
事業延長：
左岸 1,161m、右岸 674m
事業概要：
築堤盛土(約 12 万³m³)
樋門工、張芝工
事業費：
16.3 億円
事業期間：
平成30年～令和3年度(予定)

島根県水防情報システムをご活用下さい

河川課 防災グループ

島根県では観測史上過去2番目の早さで今年の梅雨入りが発表されました。大雨による災害は6月～8月にかけて多く発生するため、災害から身を守るために防災情報を取得する必要があります。

「島根県水防情報システム」では県内一円に設置された水位計、雨量計、河川カメラからデータを収集し、河川水位データ、雨量値、河川カメラ静止画像をPC やスマホ・携帯電話で確認できるよう公開しております。

防災情報取得の際は、「島根県水防情報システム」をご覧ください。

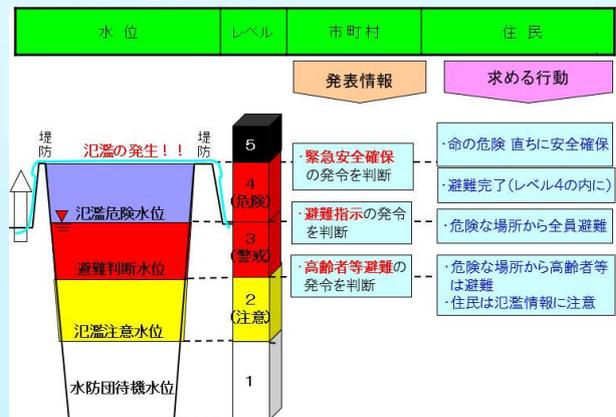
◆河川の水位情報

河川の水位経過表を確認し、近くの河川の水位状況を確認しましょう！

河川水位経過表

河川名	来待川	玉湯川
観測所名	岩崎橋	太谷
■ 氾濫危険(レベル4)	--	--
■ 避難判断(レベル3)	--	--
■ 氾濫注意(レベル2)	1.00	--
■ 水防団待機(レベル1)	0.60	--
月/日 時:分	水位 [m]	水位 [m]
06/01 08:10	0.03 →	0.18 →
08:00	0.03 ↓	0.18 →
07:50	0.04 →	0.18 →
07:40	0.04 →	0.18 →
07:30	0.04 →	0.18 →

河川水位と避難情報の関係



◆降雨情報、河川カメラ画像

雨の降り方に注意しましょう！ 河川の状況は河川カメラ画像で確認することができます。

雨量経過表

観測所名	日貫 砂	丸原		
降雨開始時刻	09月10日17時00分			
月/日 時:分	時間 [mm]	累計 [mm]	時間 [mm]	累計 [mm]
09/12 03:00	2.0	78.0	0.0	0.0
02:00	1.0	76.0	0.0	52.0
01:00	0.0	75.0	0.0	52.0
00:00	0.0	75.0	0.0	52.0
09/11 23:00	0.0	75.0	0.0	52.0
22:00	0.0	75.0	0.0	52.0

河川カメラ画像



■上記情報は、以下のウェブサイトでご覧できます。

『島根県水防情報』

スマホ版 <https://www.suibou-shimane.jp/s>

スマートフォン版 QR コード

PC 版 <https://www.suibou-shimane.jp/pc>

■「しまね防災メール」に配信登録をすると、河川水位到達メールが配信されます。

しまね防災メールQRコード



赤川付替区間完了を記念して竣工式が開催されました

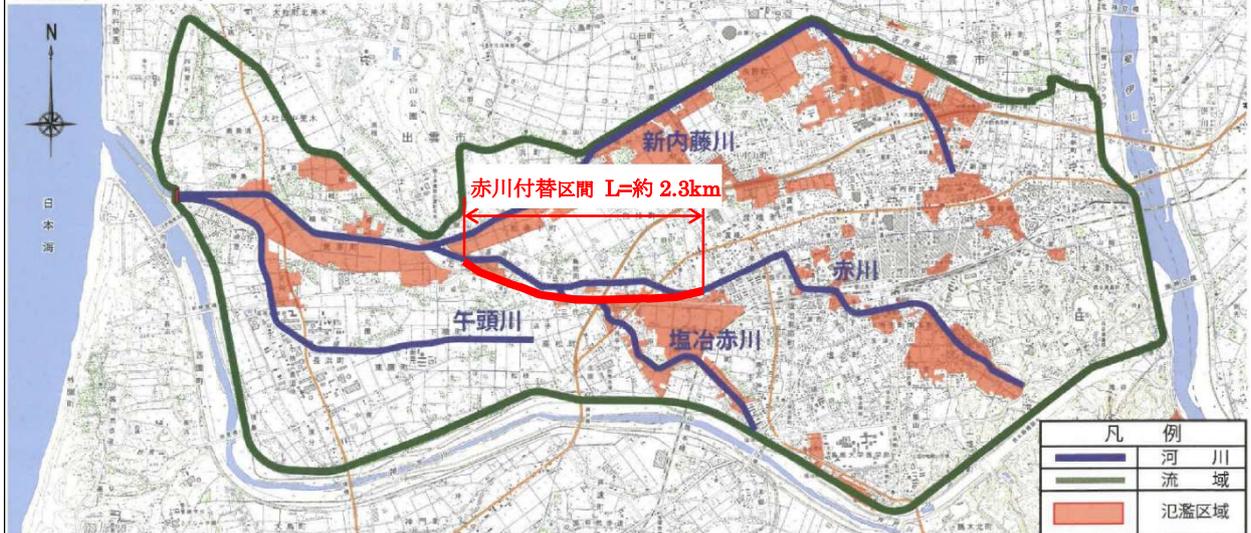
河川課 河川海岸整備グループ

出雲市内を流れる新内藤川流域の河川（新内藤川、赤川、塩冶赤川、午頭川）は、川幅が狭く、昔から大雨による浸水被害が頻発し、中でも昭和47年豪雨では、床上浸水43棟、床下浸水314棟の大きな被害をもたらしました。

県は昭和60年より新内藤川流域の河川改修事業を進め、この度、赤川の河川付替（L=約2.3km）が完了し、床上浸水4棟、床下浸水207棟の被害があった平成9年の豪雨と同等の大雨が発生しても洪水被害を防ぐことが可能となりました。

これを記念して現地にて竣工式が開催されました。 今後は、昭和47年に発生した豪雨と同等の大雨が発生しても洪水被害を防げるように、引き続き事業を進めて参ります。

氾濫区域図（平成9年7月出水）



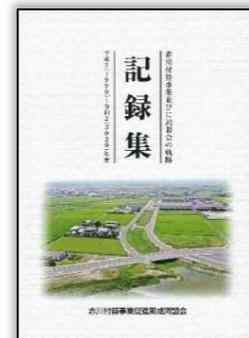
【竣工式の概要】

- 開催日時：令和3年5月22日（土）10：00～
- 実施場所：島根県出雲市白枝町地内

【竣工式の様子】

当日はあいにくの曇り空となりましたが、地元、出雲市、及び県の関係者が出席し、竣工式が開催されました。

また、記念品として赤川付替事業期成同盟会作成の記録集が出席者に配布されました。



↓当日配布された記録集



ダム放流に伴う通知、情報提供の改正

河川課 河川開発室

島根県土木部のダムでは、降雨時にダム下流河川の水位を低減させるため洪水調節を行い、関係機関（市役所、警察署、消防署等）へ放流等に関する通知、情報提供を行っています。

今般、内閣府において警戒レベルと避難発令が見直されたことや、「水害・土砂災害に関する防災用語改善検討会」（国土交通省水管理・国土保全局）において、**緊急時に強く行動を呼びかける際の用語はワンフレーズでその意味が受け手に適切に理解されるものが望ましい**とされたことを踏まえ、関係機関への通知、情報提供の内容変更を行いました。

具体的に何を改正したのか？

緊急時のダムの操作等を伝える表現をワンフレーズとして以下のとおり変更しました。

【ゲートダム】（ゲートで洪水調節を行うダム）

「異常洪水時防災操作」という表現を「緊急放流」という表現に変更。

【ゲートレスダム】（ゲートの無いダム）

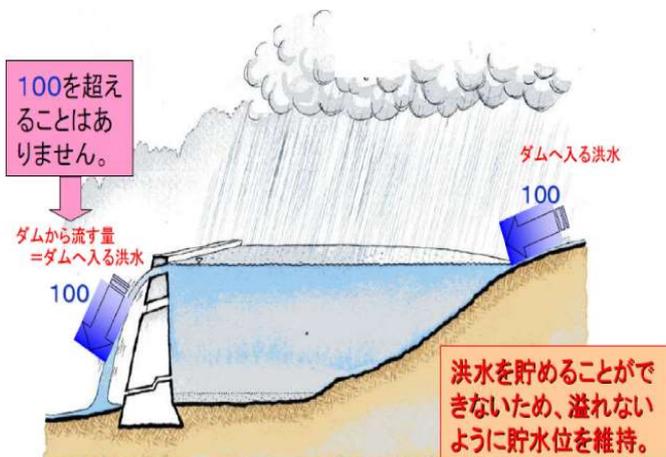
「非常用洪水吐からの越流」という表現を「緊急放流」という表現に変更。

異常洪水時防災操作とは？

ゲートダムにおいて
ダムの能力を超えるような大雨によりダムが満水となり、ダム上流側から流入する水を調節することなく、そのまま下流側に通過させることをダム操作の用語では『異常洪水時防災操作』と言います。

非常用洪水吐とは？

ダムの能力を超えるような大雨の際に、常用洪水吐の放流量を上回る部分を放流する洪水吐きを『非常用洪水吐』といいます。ゲートレスダムでは非常用洪水吐からの放流を『非常用洪水吐からの越流』と表現します。



異常洪水時防災操作時のイメージ



ゲートレスダム洪水吐の例（三瓶ダム）

藻刈り船「だんだん藻刈り丸」の運用準備ができました！

河川課 企画調査 G
松江市河川課 管理係

島根県と松江市が共同で行っている河川浄化事業にて、松江堀川※の藻刈りを毎年実施しています。この藻刈りには松江市が所有している藻刈り船「だんだん藻刈り丸」を用いて行っております。この度、藻刈り船の定期メンテナンス等が完了し、運用準備が整ったことから、6月7日に藻刈り船を松江堀川に搬入し、試運転を行いました。

※松江堀川は、以下の10河川の総称です。

県管理河川：四十間堀川、京橋川、城山西堀川、北堀川、北田川、向島川、上追子川

市管理河川：田町川、米子川、城山内堀川

藻刈り船「だんだん藻刈り丸」



平成26年度に松江市が購入



毎年、運用に際し、定期点検を行い、安全に使用できるよう準備しております。

藻刈り船試運転状況

6月7日に藻刈り船が松江堀川に搬入されたあと、試運転を行いました。当日は中川や四十間堀川などで、作業員の方が操作方法の確認等を行っていました。



中川



四十間堀川

藻刈り船は中川に係留されており、今後、水草や藻が繁茂してきた際には、藻刈りのため松江市の職員により運転されます。

浜田川総合開発事業（第二浜田ダム新設、浜田ダム再開発）が令和2年度 土木学会（技術賞Ⅱ）を受賞しました

河川課 河川開発室
浜田河川総合開発事務所

土木学会が主催する令和2年度土木学会賞の技術賞の【グループⅡ】部門で、このたび浜田川総合開発事業（新設と再開発によるハイブリッドダム事業）が受賞の対象となり、6月11日に東京で授与式が執り行われました。

技術賞の【グループⅡ】部門は、「土木技術の発展に顕著な貢献をなし、社会の発展に寄与したと認められる画期的なプロジェクト」に授与されるもので、発注者の「島根県」と、第二浜田ダムの本体工事を受注・施工しました

「鹿島・五洋・今井特別共同企業体」、浜田ダム再開発の本体工事を受注・施工しました「鹿島・フクダ・祥洋特別共同企業体」3者での受賞となっています。



授与式の様子



第二浜田ダム



浜田ダム再開発



表彰状

＜第二浜田ダム諸元＞

型式 重力式コンクリートダム
堤高 97.8m (鞍部ダム27.8m)
堤頂長 218.0m (鞍部ダム202.5m)
堤体積 32万4千m³ (鞍部ダム3万4千m³)
総貯水容量 15,470,000 m³

＜浜田ダム（再開発後）諸元＞

型式 重力式コンクリートダム
堤高 58.0m
堤頂長 184.25m
堤体積 107,000 m³
総貯水容量 4,125,000 m³



賞牌

浜田川総合開発事業は、「第二浜田ダムの新設」と「浜田ダムの再開発」の2つの工事を組み合わせたハイブリッドダム事業としての取り組みにより受賞しました。

11年にわたる2つの工事は、設計や施工計画の工夫により、工事中のダム下流域の洪水に対する安全性を確保するとともに、環境や地域社会に配慮し工事を完成させた点が土木技術の発展に貢献し地域社会の発展に寄与すると評価され、技術賞に値するものとして認められました。

水の事故に気をつけましょう！

河川課 管理 G
河川課 河川海岸整備 G

これから川や海で遊ぶ機会も多くなると思いますが、毎年全国で水の事故が発生しています。

事故が起こらないために、水遊びをする際は、当日の気象情報をチェックする、危険な場所に行かないなど、安全に留意して楽しんでください。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、体調不良のときは水遊びを控える、ソーシャルディスタンスを確保するなど、感染症対策にも十分ご注意ください。

R3.6

海水浴中の事故に注意！

ちょっと待った！
その海入って大丈夫？



！このような事故が発生しています

遊泳禁止の海水浴場で遊泳していた子供を含む男女24名が海水浴場内の岩場に取り残され、浜に帰れなくなりました。この海水浴場は、事故当日の朝から荒天のため「遊泳禁止」となっており、スピーカー等で遊泳禁止の放送や監視員による指導が行われていたにもかかわらず、約100名の方が海水浴をしていました。

海水浴を安全に楽しむための7つの約束

- 1人で泳ぎに行かない。
- 子供だけで海に行かない。
- 天気が悪いとき、海が荒れているときは海に入らない。
- 波打ち際でも足を取られる危険があるので注意する。
- 海水浴場以外の場所で泳がない。
- 疲れているときは、無理せず休憩する。
- 沖に流されないように注意する。



JCG 境海上保安部 | [ウォーターセーフティガイド](#) | [検索](#) | [Water Safety Guide](#) | 

お知ろ。

川での美しい釣りや水遊びも、時に急な増水で水難事故につながる可能性があります。近年も急な増水による死亡事故が発生しています。原因は、利用者が全く気づかない上流の山降部などで降った雨によって、川の水位が急に上昇したためです。

発行
財団法人 河川環境管理財団
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町11-9
tel:03-5847-8303 | <http://www.kawam.or.jp>

川で遊ぶ時は必ず「CHECK」

CHECK 1 川に泳がけなどやまはます。汚染をチェック！

CHECK 2 川のリアルタイム情報を活用しよう！

ストロップ！

河川水難事故

急な増水に備えて

QRコードの使い方

- 1 QRコードを読み取る
- 2 QRコードを読み取る
- 3 QRコードを読み取る

マメ知識

水難事故発生時、救助隊が来るまで待つことなく、すぐに助けを求めましょう。

チャリメーター水位

観測地点	観測時刻	水位	備考
川口	17:00	21.8	1.00
川口	17:00	21.8	1.00
川口	17:00	21.8	1.00
川口	17:00	21.8	1.00
川口	17:00	21.8	1.00
川口	17:00	21.8	1.00
川口	17:00	21.8	1.00
川口	17:00	21.8	1.00
川口	17:00	21.8	1.00
川口	17:00	21.8	1.00

「ウォーターセーフティガイド」のQRコード



【編集後記】 河川課 企画調査グループ 福島

今年度より河川課企画調査グループに配属になりました福島です。平成18年～平成20年に河川課で防災関連の業務を担当していましたが、毎年のように豪雨や台風により各所で被災を受けていることもあり、当時に比べてテレビなどで防災に関する報道が取り上げられる機会が増えてきたと感じています。

今年は統計開始後2番目の早い梅雨入りとなり1ヶ月以上が経ちましたが、天気が気になる毎日です。雨が降りそうな日は、テレビや気象庁、島根県水防情報システムのHPなどで雨や川の水位を確認してください。

島根県河川課では、今後も引き続き、河川・海岸に関する話題を提供したいと思います。バックナンバーは河川課ホームページにも掲載していますのでご覧ください。

また、出前講座には以下のホームページから申し込めますのでこちらもご利用ください。

編集者 島根県土木部河川課企画調査グループ

TEL : 0852-22-5647 FAX : 0852-22-5681

mail : kasen@pref.shimane.lg.jp



河川課 トップページ

<https://www.pref.shimane.lg.jp/kasen/>

河川課 しまねの河川と海岸だより HP

<https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/tayori/>



出前講座申し込み HP

<https://www.pref.shimane.lg.jp/seisaku/shimanedemaekouza/>

島根県水防情報システム：川の水位・雨量情報や監視カメラが見られます。

PC版 URL : <https://www.suibou-shimane.jp/pc>

スマホ版 URL : <https://www.suibou-shimane.jp/s>

携帯版 URL : <https://www.suibou-shimane.jp/m>



川の水位情報（危機管理型水位計）：洪水時の川の水位が見られます。

PC・スマホ共通 URL : <https://k.river.go.jp/>

スマホ版



携帯版

